

越中アート大賞 北日本新聞社長賞

「パラレルワールド・タボ」(平面) YUIGA

微細で緻密な独自の描写方法で、明るいイメージにまとめ上げたこの作品は、作者の想像力という内なる「心の音」を、驚くべき根気強さを発揮して表現したもの。近寄ったり、離れてみたりと、観る者に、微視と巨視という視点の変換を強いながら、「パラレルワールド」へと、ユニークな世界観に誘う体験をさせてくれている。(総合審査員 長澤 忠徳)

優秀賞 富山県芸術文化協会賞

「廃墟に芽吹く」(平面) 永森 一則

モノトーンの色合いが、廃墟の壁面の寂しさを強調しており、対照的に新緑が未来への希望を感じさせ、新旧のバランス表現がすばらしい作品である。

優秀賞 北日本新聞社賞

「無意識を見つめるⅡ」(立体) 上原田 梓

約 1200 度で溶けたガラスに息を吹き込み成形しその内側に鏡面加工がしてある。溶け具合によって脈理の線や泡が入ることがあるがそれも含め鑑賞者に宇宙と小宇宙、また現実世界をも必然的に体感させる優秀作となっている。

優秀賞 富山県文化振興財団賞

「キセキ」(平面) 井村 明日香

躍動感あふれる感性豊かな作品。筆がダイナミックに働いていて絶妙ににじみや掠れが共存し、余白の美しさを引き立てている。飛沫の中で落款の赤が効いていて素敵に調和されている。

優秀賞

「勇壮」(平面) 中山 友莉菜

黄色から赤く暗くなる色の濃淡が印象深い。ソテツを上手く配置し、画面に奥行きが感じられる。赤系の絵具で丁寧に描かれた葉が、炎々と燃え上がる炎のようにもみえる。今後も大作に挑まれることを期待する。

優秀賞

「三びきのやぎのがらがらどん」(立体) グアリノアキ

大・中・小、3匹のヤギの立体造形の大作。ダンボール、ガムテープなど、身近な素材を用いて、作者の想像の世界を生き生きと表現している。

越中アート未来賞

「紙昆虫パート2」(立体) 安吉 将吾

紙を使用して精巧に制作されている作品に審査員一同驚いた。ガラスの土台も良く、細やかな観察によって生み出された作品からは、制作者の題材に対する愛情を感じた。生命感溢れる未来を予感させる力作である。

平 面

総評

年齢や作品の大きさ、そして表現も多様な作品が寄せられました。ユニークでほほえましい作品、確かな表現力を感じさせる作品と作者の作品に込めた思いがよく伝わりました。

また、若い世代の新鮮な作品は富山のアートの窓をより開いてくれると期待させてくれます。

奨励賞

「さまよふ」	荒井 洋子	「平安の調べ～光る君の恋～」	有沢 晴美
「憧憬のタソガレドキ」	伊藤 小月	「夜空に咲く一夜の華」	片岸 勉
「夜祭り」	川崎 淑子	「赤い屋根の連なる街」	河原 憲行
「巻雲の行方」	際 恵理	「刻みつける生き様」	斉藤 裕
「祈り」	財目 尚弥	「螢」	砂子 隆志
「光る君へ」	谷井 恵子	「ミルク」	氷見 安正
「我が心模様」	堀井 三郎	「宙」	松本 桃風
「樹」	水島 大樹	「ブラボー!!マエストロ」	宮前 萌夢

佳作

「酒中仙」	五十嵐素星	「心のフロシキー手をのぼすー」	池田佐知子
「27時」	伊勢威知郎	「秋色に包まれて」	稲垣 寿雄
「超自我」	岩城 悠里	「錦秋の湖面」	大久保徹彌
「夢幻」	金谷 與治	「光の廢墟」	川端 朋文
「平安への想ひ」	川渕 琴音	「閑静」	栗原 美遊
「新幹線の響き」	黒崎 博	「旅の始まりⅡ」	清水 晶代
「高山植物と野鳥の仲間達」	末永 征士	「わらう ～MMM～」	大吉田誠夫乃助
「百人一首」	田村 真琳	「起伏」	梶野 夕純
「舞灯笼」	栃山 繁	「廻る生」	中島 弘美
「ボクのおごり」	中谷 稔	「晩秋（響の中に）」	西村しず子
「motorcycle」	畑野 麻尾	「気分 2024」	伏黒由利子
「紅蓮の炎」	松永 正昭	「帰郷」	松本 彦次
「光のさす方へ」	丸山 敦子	「Self-replication」	宮川 愛唯
「蟬の鳴く頃」	宮前 夏実	「臨石鼓文」	山本 晃士
「繋ぐ」	綿屋 偵以		

立 体

総評

発想も素材も様々で、見る者を魅了する作品群に圧倒された。硝子の作品では、それぞれの技法の凄さに驚きを禁じ得ない。またダンボールを使った生き生きとした動物の動きと構図の作品。陶芸の美しさ。中でも特に感じ入ったのは、未来賞の作品。もはや「持っている！」としか言えない。これからも、皆さん、もっと挑戦されることを期待したい。

奨励賞

「Form2024－蘇生－」	笠嶋富士幸	「溪谷」	嶋 光子
「alchemy factory (錬金工場)」	土屋 裕	「変貌」	西野 瑠華
「侘び寂び (紅葉月)」	山村 晃	「泡氷Ⅲ」	若菜 穂香

佳作

「再生 (椅子からアートへ)」	安達 郁子	「抱えて」	内山 柚香
「雲海」	河合美恵子	「マフラーの女性」	川瀬木麗子
「Y・I氏へのレクイエム」	酒井 七海	「敬畏」	Jeung Minkyung
「1-800-273-8255」	CHOTI AMNART	「ループ」	辻 裕美
「opening up」	ハンス・ケオルグ・マチソ・ワイツ	「大地讃頌」	牧野 収
「えん」	渡邊伊規子		